

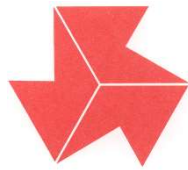
平成29年度

17172004

中信高等学校総合体育大会

陸上競技大会

アログレス



高校総体

前進しよう・向上しよう・飛躍しよう

期日 平成29年5月12日(金)・13日(土)・14日(日)

171020

会場 長野県松本平広域公園陸上競技場

主催 中信高等学校体育連盟

主管 中信高等学校体育連盟陸上競技専門部

全国高等学校総合体育大会参加者心得

全国高等学校体育連盟

全国高等学校体育大会の開催は、高等学校教育の一環として高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツの精神の高揚をはかり、心身ともに健全な高等学校生徒を育成するとともに、高等学校生徒の相互の親睦をはかろうとするものである。

参加する生徒は、日頃学習した技を競うだけでなく、その生活態度においても高校生らしい態度で始終するとともに、他県選手団との友情を深め、参加したことが最大の収穫となるように努力してもらいたい。

1 基本的態度

- (1) 明朗活発であり、理性をもって正しい判断に基づいて行動する。
- (2) 自己中心的でなく、お互いが協調性に富み積極的に協力する。
- (3) 節制に努め、健康管理には十分に注意する。

2 競技会参加への態度

- (1) 競技規則を理解し、尊重する。
- (2) 高校生らしい態度で、しかもスポーツマン精神で参加する。
- (3) 練習についても、怪我や事故のないように十分注意し行なう。

3 遠征や生活における態度

- (1) 交通機関について
公徳心を守り、他人に対する思いやりをもって行動する。
- (2) 宿舎での生活
ア、時間を守り、自分勝手な行動をしない。
イ、セルフサービスをモットーとし、配膳・寝具の整理整頓・清掃等も積極的に行なう。
ウ、地域の人や、他県の選手間でも気持ちよく挨拶をかわす。
エ、貴重品の管理には十分注意する。
オ、非常口についてはよく理解し、非難の方法についても十分に確認する。
- (3) 外出先や自由見学について
ア、高校生らしい身だしなみで行動する。
イ、グループで行動し、時間を守る。
ウ、公共物、動植物を大切にし、自然環境を損なわないようにする。
- (4) 保険証について
参加選手は健康保険証を持参する。

式典順序

開会式

(5月12日 9:30)

- 1 選手・役員整列
- 2 開式通告
- 3 優勝杯返還
- 4 会長挨拶
- 5 競技開始宣言
- 6 選手宣誓
- 7 諸連絡
- 8 閉式通告
- 9 退場

閉会式

(5月14日 競技終了後)

- 1 選手・役員整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 会長挨拶
- 6 閉式通告
- 7 退場

大会役員 (順序不同)

大会長	篠原 康広
副大会長	永原 経明
参与	加盟高等学校長 木戸岡 和孝
大会委員長	島崎 貴史
副大会委員長	良波 克也
委員	佐藤 賢一 野村 勝已 青柳 俊幸 勝沢 勝 今井 京 中村 博幸

競 技 役 員

会 場 長 永原 経明

総 務 良波 克也(志学館)
(競技委員長)

総 務 員 勝野 仁深(岳陽) 三代澤 芳男(豊科) 山崎 豊茂(創造学園) 佐藤 賢一(県ヶ丘)
(競技委員) 志学館2

技 術 総 務 赤沼 広志(岳陽)

審 判 長 藤森 茂幸(松陸)(トラック) 下川 泰秀(松陸)(フィールド)

アナウンサー (主) 山崎 豊茂(創造学園) 北澤 智美②③(松陸) 創造2

番組編成員 (主) 三代澤 芳男(豊科) 丸山 新吉(安曇野)②③

記録・情報 (主) 増田 喜代志(塩陸) 樋口 剛志(松商) 保村 孝司(松工) 瀬在 昌子(南農)
堀内 和代(梓川) 鈴木 真央(明科) 宮島 香織(松陸)②③ 望月 政和(安曇野)③
松商2・美須々3

競技者係 (主) 佐藤 賢一(県ヶ丘) 石田 公理(県ヶ丘) 清水 洋志(豊科) 横川 佐知雄(大北)
(NC回収) 高野 正己(松陸) 唐澤 靖(志学館) 松岡 利明(松陸)②③ 和田 泰正(安曇野)②
県ヶ丘6

役 員 係 (主) 青山 陸生(松陸) 三村 楓(松陸)①兼

表 彰 係 (主) 林 嘉久夫(松陸)①③ 下川 治美(志学館) 深志2

公式計測員 赤沼 広志(岳陽)(兼)

風力計測員 橋爪 雄二(蟻ヶ崎)(兼) 蟻ヶ崎4

用 器 具 係 (主) 池田 正(美須々) 橋爪 雄二(蟻ヶ崎) 湯野 寛隆(白馬) 峰村 和光(明科)
跡部 徹(穂商) 小関 篤(田川) 塩原 大(松商) 島田 祐吉(松商)
岩田 敏和(秀峰) 林 浩司(松陸)①②

青峰3・田川2・豊科2・松商2

マーシャル (主) 中原 信一 (松陸) 平出 千史 (美須々)

決勝審判員 (主) 赤沼 広志 (岳陽) 清水 秀文(青峰)
兼周回記録員

岳陽2

写真判定員 (主) 藤井 一茂(松商) 青山 功一(安曇野)

松商3

監察員 (主) 塩尻 雄巳(梓川) 望月 勝 (安曇野) 五十川 正彦 (大北) 前島 美希 (青峰)
青木 弘泰 (都市大) 横川 雅教 (白馬) 小木曾 毅土 (美須々) 奥原 聖(松陸)②③
杉原 昭紀 (松陸) ②③

スターター (主) 勝野 仁深 (岳陽) 勝野 雅大(松陸) 小川 淳 (木曾) ②③ 加藤 麻純 (松陸) ①③
小林 果鈴(松陸)②③ 三村 楓 (松陸) ①

岳陽3

出発係 (主) 中沢 恒雄(塩陸) 田中 秀明 (田川) 青柳 健夫 (塩陸) ①③

青峰3・創造3

跳躍審判員 (主) 上杉 丈夫 (深志) 篠原 竹利 (蟻ヶ崎) 宮澤 良裕 (県ヶ丘) 野村 繁伸(都市大)
青木 郁子 (深志) 清水 啓 (穂商) 山岸 彰 (安曇野) ②③ 佐藤 賢一 (県ヶ丘)
丸山 純生 (松陸) ②③ 宮澤 憲二(松陸)②③

深志4・志学館4

投擲審判員 (主) 吉田 昭男 (塩陸) 野村 勝己(松工) 藤原 牧人(梓川) 志儀 智史 (秀峰)
宮入 清志 (南農) 中村 翔 (創造) 大矢 長門 (田川) 萩野 喜一郎 (木曾) ①②
米窪 友香理 (塩陸) ②③

松工5・梓川5

競歩審判員 (兼) (主) 野村勝己 佐藤賢一 上杉丈夫 勝野仁深 吉田昭男 塩尻雄巳

出発補助員兼

補助員係 (兼) 山崎 豊茂

医務係 (主) 岩間さやか (創造) 北澤 智美 (松陸) 兼 高山 晃司②③(松陸)

補助員 参加各校は上記 □ 内の人数の補助員をお願いします。

1日を通してできない場合は交代して行うようにしてください。

※ 上記審判員の方 (学校正副顧問を含む) は、毎日審判受付をしてください。(正面玄関の役員係)

※ 各学校の補助員代表者は毎日補助員受付をしてください。(補助員係)

競技注意事項及び申し合わせ事項

1 競技規則について

本大会は2017年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により行なう。

2 練習について

①本競技場（メイン）の使用については、競技開始15分前（トラックのみ可）までと競技終了後（～16:45）とする。

②投てきの練習については下記のとおりとし、顧問監督指導のもと十分注意して行う。

終了した種目の練習は行わない。その他の時間については、練習禁止とする。

月日	種目	時間	会場
5月12日(金)	ハンマー投	8:00～9:00	本競技場
	やり投	9:00～10:00	補助競技場
	砲丸投・円盤投・やり投	終了後～16:45	本競技場
5月13日(土)	やり投	8:00～9:00	補助競技場
	砲丸投・円盤投	8:00～9:00	本競技場
	円盤投	終了後～16:45	本競技場
5月14日(日)	円盤投・やり投	8:00～9:00	本競技場

3 競技場について

競技場は全天候舗装のためスパイクピンはすべて9mm以下の並行ピンとする。但し、走高跳・やり投は12mmを超えてはならない。

4 招集について

①招集所は、100mスタート付近に設置する。

②招集時刻はトラック競技20分前、フィールド競技30分前に完了する。招集完了5分前には招集所で待機し、最終確認を受けること。

③他の種目と兼ねて、同時に競技する者は、競技者係及びその種目の審判員に申し出て、競技進行に支障のないようにすること。

④リレー種目に出場するチームは、各ラウンドともオーダー用紙に必要事項を記入し、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

⑤混成競技においてはその日の最初の種目のみ招集所で点呼を受け、2種目以降は現地で受ける。ただし、最終種目の前に腰ナンバー標識を招集所まで受け取りに来ること。

⑥招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を許可しない。

⑦種目を棄権する場合は、早め（遅くも招集開始時間前まで）に招集所に申し出ること。

5 競技について

①ナンバーカードは、背・胸各部に取り付ける。但し、跳躍競技は、胸・背のどちらでも良い。ナンバーカードのない者は出場できない。

②4×400Rのアンカー及び800m以上の種目は腰ナンバー標識を、5000mは通し胸背部ナンバーカードをつけるので、競技開始1時間前までに招集所で受け取ること。

③棒高跳用のポール以外の用器具は、競技場備え付けのものを使用する。競技場内へは練習用といえども持ち込んではいけない。

④リレー用のマーカー（テープ）は、各チームで用意すること。終了後は撤去すること。

⑤リレー出場者は各チーム同一のユニフォームを着用するものとする。

⑥リレーにおいてはリレーに申し込んだ2人が走れば、予選・決勝とも他の2人はリレー以外の種目に申し込んだ選手（OP種目のみ参加選手は不可）が出場できる。（変更は2名以内とする）

⑦「スタート動作に関するルールの運用」について

○不正スタート1回での失格を適用する。

○スターターのコールについては、イングリッシュコマンドになる。

⑧三段跳の踏切板は砂場から、男子10m・女子8mの位置に設置する。

⑨トラック競技の予選及び予選のない決勝のレーンと、フィールド競技試技順はプログラム記載のとおりとする。

⑩競技者は競技場内へのビデオ・携帯電話・トランシーバーもしくは類似の情報機器等の持ち込みが禁止されているので注意すること。

6 走高跳・棒高跳のバーの上げ方（混成競技を除く）

男子走高跳 1.50 1.55 ～ 1.80 1.85 1.88 1.91 3センチずつ。

女子走高跳 1.20 1.25 ～ 1.40 1.45 1.48 1.51 3センチずつ。

棒高跳 1m60～ 2m00までは20センチずつ。以降10センチずつ。

7 学校対抗について

①男女別学校対抗とし、男女別種目の合計点により学校順位を決定する。（同点の場合は優勝者の多い学校を上位とする。）

②入賞者の得点は1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点とする。

8 表彰について

①各種目3位までの入賞者に賞状を授与する。

②男女とも、総合得点優勝校には優勝杯と賞状を、2・3位の学校には賞状を授与する。

9 県大会への出場について

①本大会は長野県高等学校総合体育大会の予選を兼ねる。各種目上位8位（混成競技は6位）までが県大会出場資格を得る。欠場による県大会への繰上げ出場は行なわない。

②県大会出場権取得者は、大会終了までに大会本部へ「認知書のコピー」・「リレー票」と参加料1人「1,000円」を添えて申し込む。用紙は大会本部で準備する。

10 その他

①ごみは各自で管理し、必ず持ち帰るようにすること。

②貴重品は各自で管理し、盗難には充分注意すること。

③参加者心得は全国高等学校総合体育大会に準ずる。

④茶髪・金髪等の髪の毛の染色・脱色をしている生徒、ピアス等装飾品を身につけている生徒は出場を認めない場合がある。